

# 先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	ソーシャル・コンピューティング (荒牧 英治 (教授))		
学籍番号	2111043	提出日	令和 5年 1月 19日
学生氏名	上原 誠		
論文題目	検索クエリを用いたCOVID-19ワクチンに対する懸念の定量化に関する研究		
要旨			
<p>COVID-19の感染拡大対策として導入されたワクチン接種は、世界的に急速に推進された。一方で、日本を含む多くの先進国でのワクチン接種率は低迷しており、背景には、副反応や副作用などへの高い関心がある。このため、ワクチン接種を促進するためには、ワクチンの安全性と有効性に対する人々の信頼が非常に重要である。しかし、人々の意識を測る大規模な調査を繰り返し実施することは非現実的であるため、ワクチンやワクチン接種に対する人々の意識を定量化する代替的なアプローチが求められている。</p> <p>本研究では、Yahoo! JAPANの検索クエリを用いてワクチン懸念指数(VCI)を定義し、日本の各都道府県におけるVCIと性別と年齢を考慮したVCIを算出した。その結果、人口が多い地域ほどVCIが低い傾向になること、20代から40代のVCIが高齢者よりも高く、特に女性ユーザーで高いことが示された。さらに、VCIと都道府県別ワクチン接種率の間に有意な正の相関があり、副反応についてのWeb検索が実際の接種に先行している可能性が示唆された。</p> <p>今後、感染症等の拡大によりワクチンの普及が必要となった際に、その安全性や有効性を国民に納得してもらうことは必要不可欠である。本研究を通じてインターネット上の情報探索行動を調べることで、ワクチン接種を促進するための取り組みの新たな指針になることが期待される。</p>			